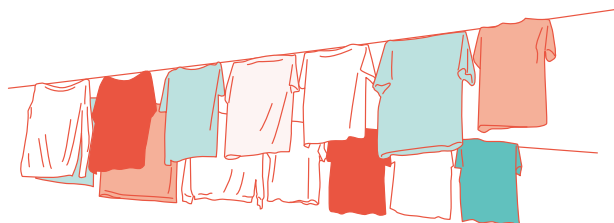




水戸芸術館現代美術センター CACギャラリートークー募集！



現代美術が好き！という人も、
よくわからないから知りたい人も、
その面白さや疑問を口に出して他の人と分かちあってみませんか？
ひとりでは気づかなかった新しい発見があるかもしれません。

作品を出発点に思いや考えを交換し合って
現代美術がひらく広く深い世界を、ともに旅し、ともに楽しむ。
市民と美術館を結ぶ橋渡し役にして同行者。
そんなギャラリートークーを募集します。



水戸芸術館現代美術センター CACギャラリートーカー募集！

CACギャラリートーカーって何？

水戸芸術館で週末に行っている「ウィークエンド・ギャラリートーク」を担う市民ボランティアです。これは来館者と一緒に作品を鑑賞するリラックスしたツアーで、企画展の開催中の週末に行っています。作品を「解説」するのではなく居合わせた人たちと「対話」をしながら、作品の多面的な見方を共有します。専門知識は問いません。饒舌である必要もありません。さまざまな人たちの想いを聴きながら、活動を通して新たな価値観との出会いを楽しめます。

CACは現代美術センターの英語名称（Contemporary Art Center）の略
ギャラリートーカーは水戸芸術館独自の用語です



曾谷朝絵展「宙色」2013年 水戸芸術館現代美術ギャラリーでの展示風景 撮影：山本慶大

募集要項

【募集人数】

15名程度 ＊応募者多数の場合は選考があります

【応募条件】

- 年齢18歳以上
- 現代美術、美術館教育に関心があること
- 多様な人とのコミュニケーションに関心があること
- 2020年5月から月2回程度開催される研修に参加できること
＊土曜の午後中心。参加できない回はご相談ください
- 日常的に連絡が取れるメールアドレスを持っていること
- 研修終了後、2021年から最低1～2年活動できる見通しがあること

【採用日程】

- ①応募締め切り：2020年4月17日（当日必着）
- ②一次審査：書類選考→4月下旬結果通知
（応募者全員にメールでお知らせします）
- ③研修：2020年5月～2021年3月頃
- ④二次審査：レポート、面接など→2021年4月結果通知

【応募方法】

次の①～③について4月17日までにメールまたは郵送でお送りください。

- ①応募用紙←ホームページよりダウンロードしてください
＊ダウンロードが難しい方は電話でお知らせください
- ②小論文
テーマ：「私が望む美術館像」または「現代美術と私」
文字数：1200～2000字程度 用紙：A4サイズ
- ③その他自己PRがあれば添付可

【送付先】

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町1-6-8
水戸芸術館現代美術センター「CAC ギャラリートーカー」募集係
mailの場合→atmcac@arttowermito.or.jp
＊応募書類の返却は致しません

応募締め切り：2020年4月17日（当日必着）

【お問合せ】

水戸芸術館現代美術センター
TEL. 029-227-8120 <https://www.arttowermito.or.jp>

【採用後の活動】

- ①年3～4回行われる企画展の会期中にウィークエンド・ギャラリートークを2回以上担当します。そのために必要な勉強会に数回参加します。
- ②来館する学校・団体への対応、ワークショップ等のサポート（任意）
＊毎年度末に次年度活動への更新確認をします

【報酬・保険等】

- ①研修期間の活動は無償です。交通費は各自負担です。車でお越しの方は水戸芸術館の地下駐車場をご利用いただけます。
- ②ボランティア保険に加入します。（当館負担）

【研修内容（予定）】

- 5月 9日 ガイダンス＋研修1「水戸芸術館の活動について」
23日 研修2「CACギャラリートーカーによる体験談」
- 6月 6日 研修3「美術館と社会（仮題）」外部講師による研修
20日 研修4 展覧会事前勉強会
＊7月からも学芸員や外部講師による座学と、「あーとバス」ガイドスタッフなど水戸芸術館のプログラムへの参加を織り交ぜながら実施していきます



ウィークエンド・ギャラリートーク風景



担当学芸員による企画展事前勉強会



こどものためのギャラリートーク